

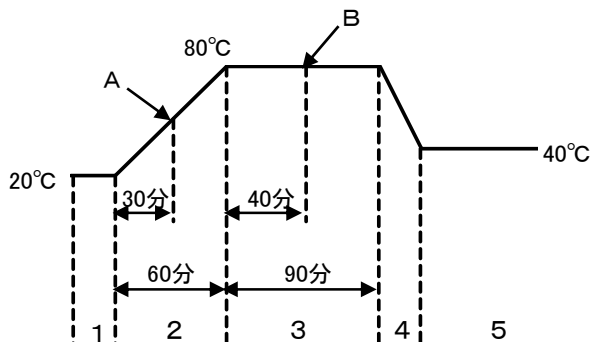
ビルドインチャンバー(Hシリーズ/Eシリーズ)

Q: プログラム運転時の停電発生後の運転状態について教えてください。

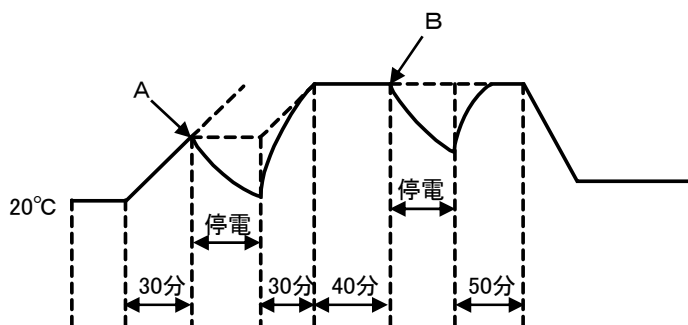
【型式】

A: 復帰処理設定画面の中で、「停電復帰処理設定」を「電源(切)」「運転継続」「常温復帰」のどれを選択しているかで停電発生後の試験開始状態が変わります。

- 電源(切)を選択していた場合: 停電復帰後は、計装パネル電源(切)の状態となる。
- 常温復帰を選択していた場合: 常温復帰の設定画面で設定した温(湿)度にて保持される。
- 運転継続を選択していた場合: 停電復帰後は停電発生前の運転状態を継続する。停電発生時に行っていたさらし状態を初めから開始する。(P計装におけるプログラム設定の事例を下記に示します。)



上記の様なプログラムパターンにてA(B)で停電が発生した場合は、停電復帰後は停電発生時のA(B)からプログラムが開始する。  
ただし、装置内温度は停電の影響でプログラムパターンに追従しない。(下記グラフを参照)



【参考】「復帰処理設定」画面の表示方法(P計装の場合)

「管理設定」⇒「メンテナンス設定」⇒「復帰処理設定」へと選択してゆく。

